

みんなで守ろう岐阜市の自然

岐阜市自然ふれあい地域ビジョン策定ワークショップ 第15号 平成18年4月発行

はじめに

岐阜市には、金華山、長良川をはじめとした誇るべき自然環境が多くあります。その一方、生活環境の変化、生活基盤を支える様々な整備により、貴重な自然環境が減少しているのもまた事実です。このような状況の中、現在ある岐阜市の貴重な自然環境を、次世代に残し伝えることが、私たちの役割です。

そのための第一歩として「**岐阜市自然ふれあい地域ビジョン**」策定に取り組みます！！



春の硯石池保全活動（4月13日開催）

- ・硯石池に春がやってきました！！
- ・地域の皆さんと一緒に雑木林、湿地などの整備活動

硯石池に春がやってきました！！

今年の冬は、大雪に見舞われましたが着実に春はやってきています。今回保全活動を実施した大洞地区硯石池周辺でも、まだまだ肌寒くはありましたが、春の兆しがあちこちに見られました。目立つところではサクラや色鮮やかなコバノミツバツツジの花が咲いていました。

その他にも、田んぼのまわりではちらほらとハルリンドウの花が咲き、ワラビ、フキノトウなどの山菜の仲間も多く見られました。また、雑木林ではわずかに若葉が芽吹き始め、明るい林床にはシュンランの花も咲いていました。

今は冬枯れの姿を残している山の樹々も、もう少しすれば美しい緑色のカーテンに包まれるでしょう。



桜咲く春の硯石池



硯石池の各所で春の息吹が見られました！！



地域の皆さんと一緒に雑木林、湿地などの整備活動

このような春の足音が聞こえる中、「硯石の自然を愛する会」の皆さん、大洞にお住まいの皆さん、地権者の皆さんと共に、湿地環境の保全活動を実施しました。今回実施した活動は主に次のとおりです。

1. 休耕田に侵入してきたイヌツゲをはじめとした樹木の伐採作業（放置しておく、いずれ休耕田が陸地化して、湿地に生息する生物が見られなくなります。）
2. 水田周りの畦の草刈作業（冬枯れした草も丁寧に刈り込みました。そうすることで、明るい場所を好む草が生えてきます。）
3. 湿地環境が残されている周辺に広がる雑木林の伐採作業（適度に伐採をすることにより林内の光環境が変化して、生息する生物の多様性が確保されます。）

林内で伐採した樹木をある程度同じ長さに揃えて、集積を行いました。



休耕田の湿地に侵入した広葉樹の伐採を行いました。放置しておけば、いずれ湿地環境がなくなってしまいます。



草刈をはじめとした畦の管理作業も行いました。このような作業をすることで、日当たりを好む里山特有の植物を保全します。



この日の作業は、多くの皆さんに参加していただいたおかげで、かなり広範囲で様々な作業に取り組むことができました。

おわりに

昨年から、地域住民の皆さん、地権者の皆さんと協力しながら、活動を展開してきました。今年はその活動の輪が、だんだん広がっていけば良いと思います。ゆっくりとではありますが、硯石池との関わり方を見つめていきたいと思っています。

作業終了後、感想を話し合ったり、これからどのように整備していくのか意見を交わしました。



自然ふれあい地域ビジョンに関する問い合わせ

岐阜市 人・自然共生部 みどり自然室 担当：吉村

TEL：058-265-4141 FAX：058-267-1374

E-mail：midori@city.gifu.gifu.jp

みどり自然室 HP アドレス：http://www.city.gifu.gifu.jp/splash/midori/index.html